

複数情報源から脆弱性情報を自動で収集、IT資産の脆弱性対策のサポートに

「VI-Engine」のβサービス開始

～ 脆弱性対策の手間を軽減 ～

エイチ・シー・ネットワークス株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:大江 慎一、以下、エイチ・シー・ネットワークス)は、セキュリティ対策向けWebサービスとして「VI-Engine」(ブイアイ エンジン)のβサービスを開始しました。



「VI-Engine」βサービスでは、グローバルで発見される脆弱性情報を複数の情報源から自動で収集し、脆弱性情報データベースを作成します。お客さまはWebブラウザから「VI-Engine」にアクセスすることで、このデータベースを閲覧することができます。

また、2020年6月リリース予定の正式版では、βサービスの機能に加え、お客さまが管理しているIT資産の情報を本サービスにアップロードすることで、個々のIT資産ごとに存在するセキュリティリスク情報をレポートする機能を追加する予定です。

これらの機能により、お客さまは自身で脆弱性情報を調査することなく、IT資産に対する適切なセキュリティ対策を行うことができます。Webサービスであるため、多くのお客さまに利用しやすいサービスとなっています。

■VI-Engineの特徴

- 複数のサイトで公開されている脆弱性情報を、リアルタイムで収集します。
- 収集した脆弱性情報に対処するパッチ情報の有無を表示します。※1
- 取得した脆弱性情報は、共通脆弱性評価システムCVSSのスコア、Exploitの有無、SNSの情報を元に、対策を推奨する脆弱性のランキングとして、レコメンドTop10を自動で作成します。
- IT資産情報を「VI-Engine」にアップロードすることで、IT資産に対する脆弱性対策状況の統計結果

を表示します。表示したレポート結果はCSV形式、PDF形式でダウンロードが可能です。※2

※1 パッチ情報の有無は、Microsoftのパッチ情報のみ

※2 アップロードおよびレポート機能は、正式版での対応機能となる

【サービス提供URL】 <https://vi-engine.com>

【希望小売価格】 84万円(年額、税別)

■VI-Engineの詳細

<https://www.hcnet.co.jp/products/security/VI/vi-engine.html>

■アカウント登録方法

弊社営業またはお問い合わせフォーム：<https://www.hcnet.co.jp/form/inquiry.html>までお願いします。

■エイチ・シー・ネットワークス株式会社

エイチ・シー・ネットワークスは、高品質 & 信頼ネットワークの提供をビジョンとするネットワークインテグレーション会社です。30年以上のシステム構築実績を生かし、「ネットワーク」、「セキュリティ」、「ビジュアルコミュニケーション」、「トータルマネジメントサービス」のフィールドで、提案から構築・保守までワンストップでトータルネットワークソリューションを提供しています。詳細は以下のURLからご覧いただけます。

<https://www.hcnet.co.jp/>

■本ニュースリリースに関するお問い合わせ

〒111-0053

東京都台東区浅草橋1-22-16ヒューリック浅草橋ビル4F

エイチ・シー・ネットワークス株式会社 サポート本部 ビジネスサポート部 ビジネス推進グループ

お問い合わせURL：<https://www.hcnet.co.jp/inquiry/>

■登録商標

VI-Engine、HCNETおよびそのロゴは、エイチ・シー・ネットワークス株式会社の商標または登録商標です。本ニュースリリースに記載されているその他の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本ニュースリリース記載の情報(製品・サービスの内容、仕様、価格、発売日、お問い合わせ先、URLなど)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

以上